

HuMA News Letter

トルコ東部地震被災者支援の報告

～初動調査チーム3名を派遣～

○トルコ東部、ワンで地震発生

2011年10月23日(日)午後、トルコ東部イランとの国境に近いワンにおいてマグニチュード7.2の地震が発生。少なくとも600人以上の死者と多くの行方不明者、負傷者を出しました。ワン県の県都ワン近郊では複数の街や周辺の村々で建物が崩壊し、大きな被害を受けました。

HuMAではこの地震による住民の生活環境、公衆衛生の状況、また地震により倒壊した地域医療施設の状況、機能している医療施設での医療活動の状況を把握し、今後の医療支援についての計画を立てるため、医師1名、看護師1名、調整員1名の3名の初動調査チームをトルコへ派遣しました。



出発前に関西空港にて甲斐担当理事とブリーフィング



トルコ東部ワン市北北東約16kmに位置する震源地

出典：OCHA

○HuMA初動調査チーム派遣

2011年10月30日に関西空港を発った初動調査チーム3名はトルコのイスタンブールを経由して被災地ワンへ入りました。地震によって被災した住民の多くは、余震による建物倒壊を恐れて近隣の避難キャンプで生活していました。政府や赤新月社から支給された布テント、または断熱パネルでできたプレハブ小屋「メブラナ」には暖房器具が設置され、食料やミネラルウォーターも十分に配給されていましたが、寒さを訴える住民も多くいました。

医療については、倒壊した病院は代替施設で診療を続けており、その他の医療機関でもほぼ通常通り機能しておりました。また1日に1回は、医師、看護師、救急隊員を乗せた救急車がテント生活者および周辺の民家を巡回診療しているとのことで、調査の結果、被災地における医療システムは十分機能していることが判りました。



政府や赤新月社から支給された布テントのエルジシュ市内の避難キャンプ(2011/11/1 撮影)



小さな炭火ストーブで暖をとる避難キャンプで生活する住民達(2011/10/31 撮影)

発災から1週間後に訪問した時点では、テントで生活する避難者の健康は損なわれていない模様で、目立った感染症の流行も認められませんでした。1999年のコジャエリ地震以来トルコ政府が備えてきた災害時における医療対応がしっかりとなされており、海外からの追加的な医療支援の必要性は感じられませんでした。

ワンからエルジシュに向かう途中に立ち寄ったアラ村で、偶然にも同じNGOとして被災地で活動していた難民を助ける会(AAR)のメンバー3名に出会いました。そのうちのお二人が11月9日の余震でホテルの倒壊により怪我をされた近内さん、そして亡くなられた宮崎さんでした。心から宮崎さんのご冥福をお祈り申し上げます。



政府から支給された断熱パネルでできたプレハブ仮設住宅「メブラナ」が並ぶワン市内の避難キャンプ(2011/11/2 撮影)



プレハブ仮設住宅「メブラナ」内の様子。トイレ等はなく2段ベッドが2つ支給されていた。一戸につき5~6人が生活していた

○緊急医療支援の派遣を断念

初動調査チームの報告により、トルコ政府から被災地ワンおよびエルジシュに投入されている医療資源(人材・医療資材)は充足しており、日本から医師、看護師を派遣して医療支援をする必要は無いことが判明しました。従ってHuMAの常任理事による最終判断で、HuMAの緊急医療支援は行わないことを正式に決定しました。しかし、依然として予断を許さない状況にあるため、引き続きモニタリングを続けています。

訪問した避難キャンプでは、狭いテントの中で幼い子どもがガスストーブや沸かしたお湯でやけどをするケースが散見されたため、現地医療関係者からヒアリングを行った上で、やけど防止の注意喚起ポスターを作成し、ワン災害対策本部を通じて、各避難所に配布されることになりました。



やけど防止の注意喚起ポスター製作のために精力的に協力してくれた地元の印刷屋。



ワン災害対策本部に完成したポスター20部を贈呈。災害対策本部長アクス氏(左から3番目)と一緒に。

○会員募集・寄付金のお願い

HuMAでは本会の活動方針にご賛同いただける会員・賛助会員及び活動資金の寄付金を随時募集しております。

資料請求のお問い合わせ、銀行振込の場合で領収証をご希望の場合、また**寄付者の掲載について**
匿名をご希望の方は下記事務局までご連絡を頂きますようお願い致します。

寄付金受付先

〔銀行〕

みずほ銀行 根津支店 普通預金口座 8010278
特定非営利活動法人 災害人道医療支援会
理事長 前川 和彦

〔郵便局〕

口座No. 00190-6-569149
口座名: 特定非営利活動法人 災害人道医療支援会

ただいまの会員数**467名**
・正会員96名・登録会員248名
・賛助会員123名
(2011年11月現在)

発行＝特定非営利活動法人災害人道医療支援会

連絡先＝サポート事務局 〒154-0024東京都世田谷区三軒茶屋1-24-1シャコーポ308

TEL/FAX: 03-3413-7510 Email: tso@huma.or.jp ホームページ <http://www.huma.or.jp>